

◇ 特別会計収支決算の状況

(1) 下水道事業特別会計

平成29年度の下水道事業特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で減少したのは、対象事業の減に伴い、国庫補助金収入及び下水道事業債収入が減となったことが主な要因です。歳出が対前年度比で減少したのは、平成28年度で浄化センターの改築更新工事が完了したことにより、下水道建設費が減となったことが主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	1,844,857	1,911,929	△67,072	△ 3.5
歳 出	1,758,046	1,911,929	△153,883	△ 8.0
歳入歳出差引額	86,811	0	86,811	皆増
翌年度へ繰越すべき財源	86,811	0		
実 質 収 支	0	0		

(2) 国民健康保険特別会計

平成29年度の国民健康保険特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で減少したのは、療養給付費交付金が85,658千円(49.8%)の減となったこと等によるものです。歳出が前年度比で減少したのは、後期高齢者支援金が54,863千円(7.0%)、共同事業拠出金が51,942千円(3.5%)の減となったこと等によるものです。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	7,165,073	7,180,788	△15,715	△ 0.2
歳 出	6,737,919	6,880,939	△143,020	△ 2.1
歳入歳出差引額	427,154	299,849	127,305	42.5
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	427,154	299,849		

(3) 駐車場事業特別会計

平成29年度の駐車場事業特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入は前年度対比12.7%の減となっています。これは前年度繰越金が減少した影響によるものです。歳出は前年度比15.1%の減となっています。これは前年度に実施した駅西自転車駐車場整備工事費の皆減によるものです。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	64,596	74,026	△9,430	△ 12.7
歳 出	61,136	72,025	△10,889	△ 15.1
歳入歳出差引額	3,460	2,001	1,459	72.9
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	3,460	2,001		

(4) 介護保険特別会計（保険事業勘定）

平成29年度の介護保険特別会計（保険事業勘定）の決算状況は下表のとおりです。歳入は前年度対比5.6%の増となっています。主に保険給付費、地域支援事業費の財源である国庫及び県支出金、繰入金の増によるものです。歳出は前年度対比2.0%の増となっています。主に保険給付費、介護予防・日常生活総合支援事業の実施に伴う地域支援事業費の増によるものです。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	5,977,709	5,660,077	317,632	5.6
歳 出	5,644,349	5,535,964	108,385	2.0
歳入歳出差引額	333,360	124,113	209,247	168.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	/	
実 質 収 支	333,360	124,113		
地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	77,797	-		

(5) 介護保険特別会計（サービス事業勘定）

平成29年度の介護保険特別会計（サービス事業勘定）の決算状況は下表のとおりです。歳入はサービス計画作成に係る介護予防サービス計画費収入です。歳出の主なものは、居宅介護支援事業に支払うサービス計画作成委託料6,922千円、地域包括支援センターの嘱託職員報酬3,846千円です。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	16,449	20,086	△3,637	△ 18.1
歳 出	14,542	18,898	△4,356	△ 23.1
歳入歳出差引額	1,907	1,188	719	60.5
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	/	
実 質 収 支	1,907	1,188		

(6) 農業集落排水事業特別会計

平成29年度の農業集落排水事業特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が減少したのは、緊急修繕費用の減少により、一般会計繰入金が減少したことが主な要因です。歳出の増加は柿野浄化センターの緊急修繕に係る費用が減少したことが主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	33,647	34,326	△679	△ 2.0
歳 出	33,647	34,326	△679	△ 2.0
歳入歳出差引額	0	0	0	-
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	/	
実 質 収 支	0	0		

(7) 土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計

平成29年度の土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計の決算状況は下表のとおりです。平成18年度から介護認定審査事務等を効率的に行なうために、介護認定審査会特別会計を瑞浪市と共同で設置しています。歳入は瑞浪市と土岐市からの負担金等で、198回の審査会を開催し、4,846件の審査判定を行いました。審査会数の増に伴う審査委員への報酬及び委託料の増より、前年度対比5.7%増となりました。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	35,241	33,328	1,913	5.7
歳 出	35,241	33,328	1,913	5.7
歳入歳出差引額	0	0	0	-
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	0	0		

(8) 土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計

平成29年度の土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計の決算状況は下表のとおりです。平成18年度から障害者総合支援認定審査事務等を効率的に行なうために、障害者総合支援認定審査会特別会計を瑞浪市と共同で設置しています。歳入は瑞浪市と土岐市からの負担金等及び国県補助金で、15回の審査会を開催し、142件（意見付与を含む）の審査判定を行いました。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	4,453	4,340	113	2.6
歳 出	4,453	4,340	113	2.6
歳入歳出差引額	0	0	0	-
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	0	0		

(9) 後期高齢者医療保険特別会計

平成29年度の後期高齢者医療保険特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入の主な増加要因は、後期高齢者医療保険料が28,127千円(6.0%)、保険基盤安定繰入金が4,168千円(2.5%)の増となったことによります。歳出の主な増加要因は後期高齢者医療広域連合納付金が34,425千円(5.2%)の増となったことによるものです。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	762,464	729,145	33,319	4.6
歳 出	741,558	706,934	34,624	4.9
歳入歳出差引額	20,906	22,211	△1,305	△5.9
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	20,906	22,211		